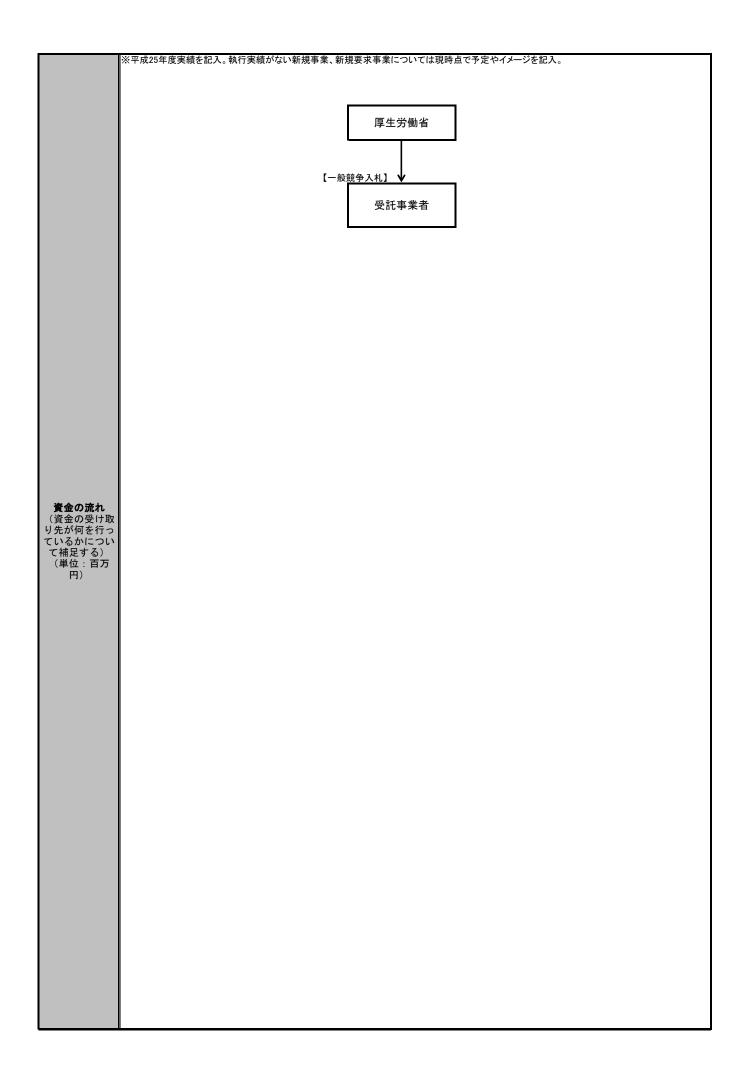
												事業番	_		新27-017	
					平成26	年行	<u> </u>	集レヒ	<u>* 1</u> -	<u>ーシー</u>	<u> </u>		(厚	<u>生労</u>	働省)	
4	事業名	柔道	整復療養費等	経営実態	周査に要する経	費	担当部	陽庁			保险	食局		作	成責任者	
	業開始・ (予定)年度		開始年度 終了(予定	: 平月)年度: 終了	成27年度 [*] 予定なし		担当	課室				療企画調査			.山 愛郎	
	計区分			一般会計			政策・	施策名	齢者	医療制度	改革		療保険		きるよう、高 安定的・効率	
(上	! 拠法令 具体的な 頁も記載)			-			関係する 通知					術に係る療養 1保発0524第			知)等	
(目扌					経営の実態を明ら jの単価の改定の				直しな	どの適正化	上の	調査検討を行	テうため	の基礎資	資料とするとと	€
(5行	業概要 程度以内。 添可)				経営の実態を明ら 近の単価の改定 <i>の</i>					どの適正化	ኒ の፤	調査検討を行	テうため	の基礎資	資料とするとと	€
実	施方法	□直接乳	実施 ■	委託・請負	□補助		□負担		交付	口貸	付	□ そ 0	の他			
					23年度		24年度			25年度		26年		:	27年度要求	
			当初予算		_		_			_		_			36	
		7 AT =	補正予算		_							_				_
予	算額・	予算 前年度から繰越し - の状 翌年度へ繰越し -					_									
4	执行額 立:百万円)	況		C												_
(+1	五.日27117	_	予備費等 		_					_		_				
			計		_							_		_	36	_
			執行額		_		_									_
		幇	执行率(%)		_		_			_	_					
				成果指標				単位		23年度		24年度	25:	年度	目標値 (年度)	
成里	∃堀及水成	柔道整復師等の施術所の施術所経営の実態を明らかに し、算定基準の見直しなどの適正化の調査検討を行うた					成果実績	-		_		_		_	_	
5	果実績	めの基礎	楚資料とすると	ともに、柔道	[整復施術療養費	等の	目標値			_		-		_	_	
()		ことから	単価の改定の基、定量的な指標 、では、療養費の	的な	達成度	%		_		_		_				
				活動指標				単位		23年度		24年度	25:	年度	26年度活動見	.込
活動士	指標及び活						7.5.7									
]	もほないる 助実績 クトプット)		調本	対象の施術	元·米/		活動実績			_			,			
			ᅋ	(i) 3K (V)	17130		当初見込み			_		_		_	_	
				算出根拠				単位		23年度		24年度	25:	年度	26年度見込	<u>.</u>
	位当たり コスト 単位当たり				X / Y		単位当たり コスト	-		_		_		_	_	
		予算	要求内容につい	へて精査中の	のため、算出は不	可	計算式	X / Y		-		_	,	_	_	
平	費	1 目	26年月	度当初予算	27年度要求					Ē	主な地	增減理由				
成 2	経営	実態調査	:	36	新	規事業の	ため									
位 2																
(単位:百万円																
日 万 円 度 予																
) 算 内																
訳		計														

			事業所管部局による点検・	改善		
		項目		評価	評価に関する	る説明
	広〈国民の二	ニーズがあるか。国費を投入しなければ事	業目的が達成できないのか。	0	柔道整復施術療養費の算定基会の機能強化などの適正化の記とから、広く国民のニーズがあり、べき事業である。	調査検討が目的であるこ
国費投入の の	地方自治体	、民間等に委ねることができない事業なの	か。	0	柔道整復施術療養費の算定基 会の機能強化などの適正化の記 とから、国が実施すべき事業で	調査検討が目的であるこ
	明確な政策 なっているか	目的(成果目標)の達成手段として位置付 ^ヽ 。	けられ、優先度の高い事業と	0	柔道整復施術療養費の算定基会の機能強化などの適正化の設とから、広く国民のニーズがありある。	調査検討が目的であるこ
	競争性が確	保されているなど支出先の選定は妥当か	0	_	-	
事	受益者との1	負担関係は妥当であるか。		_	_	
業の	単位当たり	コストの水準は妥当か。		_	_	
効率	資金の流れ	の中間段階での支出は合理的なものとな	っているか。	_	_	
性	費目・使途が	 が事業目的に即し真に必要なものに限定さ	 れているか。	_	_	
	不用率が大	きい場合、その理由は妥当か。(理由を右	に記載)	_	_	
事	事業実施に	当たって他の手段・方法等が考えられる場				
業の		コストで実施できているか。		_	_	
有		見込みに見合ったものであるか。		_	_	
効性		施設や成果物は十分に活用されているか。		_	-	
重	類似の事業 (役割分担 <i>0</i>	がある場合、他部局・他府省等と適切な役 D具体的な内容を各事業の右に記載)	と割分担を行っているか。	_		
複	事業番号	類似事業名	所管府省·部局名		_	
排除	_	_	_			
	_	_	_			
点検・改善	点検結果	_				
結果	改善の 方向性	_				
			外部有識者の所見			
			点検対象外			
		1	行政事業レビュー推進チーム	の所見		
	- 事	業の必要性、効率性及び有効性の観点が	から、特段問題ない。			
		所見を踏	皆まえた改善点/概算要求にお	さける反映	央状況	
	現					
	現状通り		_			
			備考			
			-			
		MR s-	5	THE ALL THE .	=	
	平成		車する過去のレビューシートの 平成24年)事業番 ⁵ —	考 平成25年	_



		A.			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	_	-	— —			(ロカロ)
	計		0	 計		0
	ш	В.		н	F.	
			全 額			全 額
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
費目・使途						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額が支出されている						
とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)						
する。 質目と使途 の双方で実情が						
分かるように記 載)						
	計		0	計		0
		C.			G.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		D.			H.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

Α.					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9				·	
10					

 B.
 支出集

 1
 支出額 (百万円)

 2
 (百万円)

 3
 (百万円)

 4
 (百万円)

 5
 (百万円)

 6
 (百万円)

 7
 (百万円)

 8
 (日万円)

 9
 (日万円)

 10
 (日万円)

車業悉巳 新27-018

						平成26	年行	丁政事	業レビ	ューシー		学术田			動省)
4	事業名			を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		こおける	-		18局庁		保険	.局			成責任者
事: 終了(業開始 • 予定)年度			始年度 了(予定)年度		27年度 29年度		担当	課室	医療介護連携 対策推進室	政策:	課医療費適	正化	室長	安藤 公一
会	計区分			一般	会計			政策・	施策名	I-9-2 生 長期的な医療	舌習り	慣病対策や 適正化を図	長期入院	の是正	E等により中
(具	拠法令 具体的な			_	_			関係する	 る計画、 記等	Kmar v	×	_	_		
条項	頁も記載)	特定的	津診∙保健	指導の施策の	の効果で	 を検証する。		地人	n 44						
(目指案に。	集の目的 旨す姿を簡 3行程度以 内)		~												
(5行	業概要 程度以内。 添可)									健診・保健指導(建指導の施策の				行動変	容への影響、
実	実施方法 □直接実施 ■委請					口補助		口負担	豆荽	₹付 □貸	付 口貸付 口そ				
						23年度		24年度		25年度		26年	度	2	?7年度要求
			当初予算 補正予算			_		-		-				58	
		マ質				_									
	算額 -	予算の状		から繰越し											
	执行額 並:百万円)	況		横登等		_		_			-				
			J* I	計											
			#4 (二)												58
			執行率								-				
			秋川华		华 煙				単位	23年度		24年度	25年	· #	目標値
成果目	目標及び成	成果指標						成果実績					20-	· IZ	(26年度)
月	1宝緒					討に応じて変わり 標を示すことは				_			_		
().)rn 4)		ら。そのたる			え、設定するこ		口标吧		_			_		
		7 0 0			le l e			達成度	%	-					
*** #L #				活動	指標				単位	23年度		24年度	25年	度	26年度活動見込
重	指標及び活り 対実績 フトプット)			調査・分々	折の件	数		活動実績	件	_		_	_		_
								当初見込み	_	_		_	_		_
				算出	根拠				単位	23年度		24年度	25年	度	26年度見込
	立当たり コスト		<u>i</u>	単位当たりコス	スト = 3	X / Y		単位当たりコスト	千円/件	_		-	_		_
	77			X: 執 Y: 調査タ		数		計算式	X / Y	_		-	_		_
平		目		26年度当初	予算	27年度要求				主	な増	減理由			
成 2	医療費適	正化業	務庁費	-		58	新	規事業の	ため						
(単位:百万円)							「兼	折しい日本	のための)優先課題推進棒	⊉յ58	1			
1 <u>12</u> 2 ÷ 7															
万年															
円予															
内訳		=1													
D/C		計		_		58									

			事業所管部局による点	検・改善	
		項 目		評価	評価に関する説明
国	広く国民の	ニーズがあるか。国費を投入しなければ事	3業目的が達成できないのか	·. 0	特定健診等の実施主体は医療保険者であるが、国民の 生活習慣病予防については、広く国民のニーズがあり、 国費を投入し国が主体的に取り組むべき事業である。
必費	地方自治体	、民間等に委ねることができない事業なの	りか。	0	特定健診等の実施主体は医療保険者であるが、国民の 生活習慣病予防については、国が主体として取り組むべ き事業である。
	明確な政策なっている	目的(成果目標)の達成手段として位置た か。	けけられ、優先度の高い事業	٥ ع	医療費適正化を目標とした特定健診・保健指導の実施率の向上のためには、その効果を検証し、広く国民の理解を得ることが必要であり、優先度の高い事業である。
	競争性が研	保されているなど支出先の選定は妥当が	۸,	_	
事	受益者との	負担関係は妥当であるか。		_	
業の対	単位当たり	コストの水準は妥当か。		_	
効率性	資金の流れ	の中間段階での支出は合理的なものとな	いているか。	_	
性	費目•使途	が事業目的に即し真に必要なものに限定	 されているか。	_	
	不用率が力			_	
事	事業実施に	当たって他の手段・方法等が考えられる ⁵		具的 _	
の		コストで実施できているか。			
有		見込みに見合ったものであるか。		_	
効性		施設や成果物は十分に活用されているか			
重		がある場合、他部局・他府省等と適切な行 の具体的な内容を各事業の右に記載)	役割分担を行っているか。	_	
複	事業番号	類似事業名	所管府省•部局	名	
排除					
点検	点検結果	-			
•					
改善結果					
精果	改善の 方向性	_			
	731-31-1				
			外部有識者の所	·見	
			点検対象外		
	- 1		行政事業レビュー推進チー	ームの所見	
	- 4	「業の必要性、効率性及び有効性の観点	から、特段問題ない。		
		所見を設	沓まえた改善点/概算要求	における反映	央状況
	現				
	現状通り		-	_	
	9				
			備考		
		RAS	連する過去のレビューシー	-トの車巻子	E.
	平月	发2 3年	平成24年	1"以尹未甘"	写 平成25年

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 厚生労働省 58百万円 特定健診等効果検証事業の実施を事 業者に委託 【一般競争入札】 A.落札者 58百万円 有識者から成る国の効果検証WGを運 営し、そのWGIにおける検討に応じて、 調査・分析を行う。 資金の流れ (資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万 円)

		A.			E.	
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		<u> </u>	F成25年度	実績なし		
			1 7023 1 75			
	計		0	計		0
		В.			F	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
費目・使途						
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている						
が支出されている者について記載						
者について記載する。費目と使途の双方で実情が						
分かるように記 載)						
	計		0	計		0
		C.	金額		G.	一
	費目	使 途	(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	-,		_	-,		_
	計	<u> </u>	0	計		0
	費目	D. 使 途	金額(百万円)	費目	H. 使 途	金額(百万円)
	<u>д</u> Г	区 处	(百万円)	<u>д Г</u>	区 应	(百万円)
	計		0	計		0
	ĀΙ		U	ĀΙ		L

支出先上位10者リスト

A.	支 出 先		業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率	
1							
2							
3			平成25年度実績なし				i
4		l					Ī
5							1
6							1
7							Ī
8							<u> </u>
9	<u>-</u>		·	·			<u> </u>
10	_						·

В.

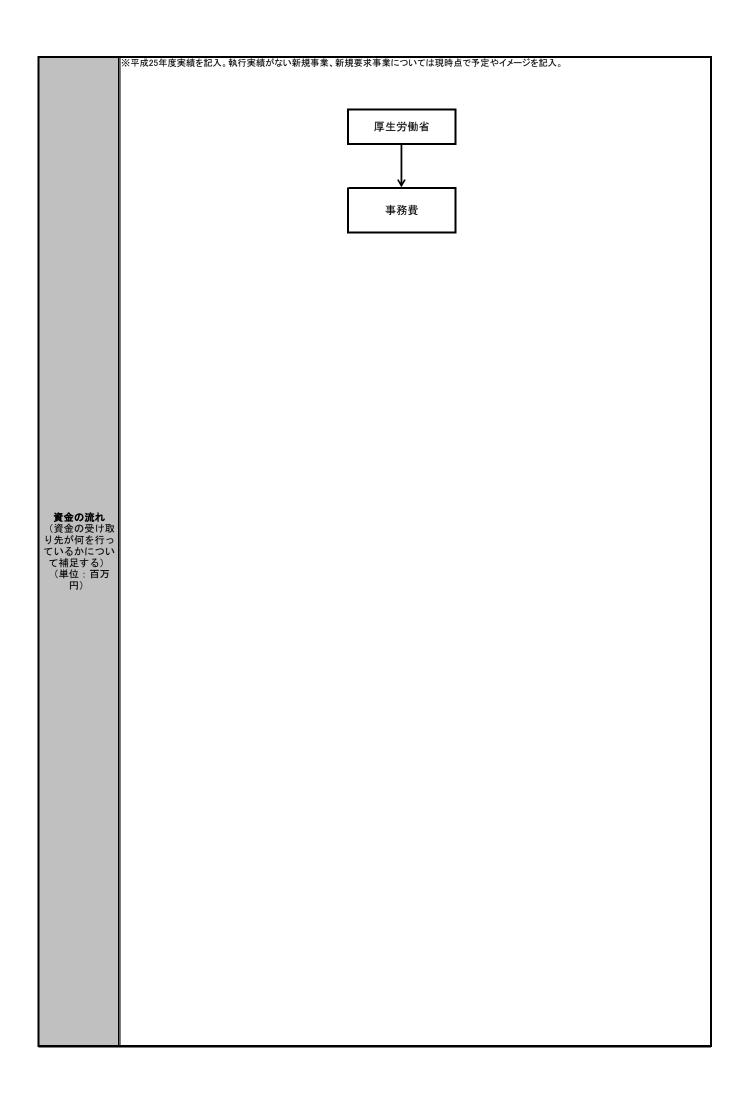
D.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					·

事業番号

新27-019

						平成26	年行	亍政事	業レビ	ニューシー	卜		(厚生	E労信	動省)
1	事業名		医療介護	総合確保促	進会調	美に要する経費		担当部	局庁		保険局	<u> </u>		作	成責任者
	業開始 • (予定) 年度			始年度 了(予定)年度		成27年度 予定なし		担当	課室	医療介	護連携	善		渡辺	1 由美子
会	計区分			一般	会計			政策・	施策名	いずれの施策! 療・介護サー				心で質	旬の高い医
(]	! 拠法令 具体的な 頃も記載)	地域に関する	こおける医 る法律第3	養療及び介護 条第3項	の総合	合的な確保の促	進に	関係する通知				_	_		
(自	業の目的 指す姿を簡 3行程度以 内)					N医療提供体制? とを目的とする。		きするととも	が 一地域 包	⊍括ケアシステ ♪	なを構築	築すること	を通じ、地	は域には	おける医療及び
(5行		地域に催する		療及び介護	を総合 	的に確保するた	<u>-</u> めの	基本的な	方針の策	定等に当たって	、関係	者の意見	を反映させ	せるたと	めの会議を開
実	施方法	□直排	妾実施	■委託・	請負	口補助		□負担		交付 口貨	貸付	ロそ	の他		
				_= ::		23年度		24年度		25年度		26年月	变	2	7年度要求
				切予算 E予算		_									3.3
		予算	1115	いら繰越し											
	算額 -	の状		へ繰越し		_		_		_					
	执行額 立:百万円)	況	予信			_		-		_		_			
				計		_		_		-		_			3.3
			執行	額		_		_		_					
			執行率((%)		_		-		_				_	
				成果	指標				単位	23年度	24	4年度	25年	度	目標値 (年度)
お用り	目標及び成							成果実績	-	_		-	_		_
J	果実績				旅費等であるため、定量的			目標値	_	_		_	_		_
()	ウトカム)	指標を設定することはできない。定性的指標としては 会議の開催に必要な額を適正に支給することである						達成度	%	_		-	_		
				活動	指標				単位	23年度	24	4年度	25年)	度	26年度活動見込
1	指標及び活 助実績							活動実績	<u> </u>	_		-	_		-
(21	ウトプット)		医療介記	擭総合確保促	建進会	議の開催回数		当初見込み	0	_		_	-		1
				算出	根拠				単位	23年度	24	4年度	25年	度	26年度見込
	位当たり コスト		単	単位当たりコス	ベト =	X / Y		単位当たりコスト	千円	_		_	-		-
				Y:「会議 X:「会i				計算式	X / Y	_		_	-		_
平成	費	目		26年度当初	予算	27年度要求				ì	な増減	域理由			
2	諸	謝金		_		1.4	新	規事業の	ため						
(単 位 2 7		等旅	費	_		1.4	新規事業のため								
三 2	J	宁費				0.5	新規事業のため								
:百万円)															
) 算															
内訳		計		_		3.3									

				事業所管部局によ	る点検・は	汝善		
						評価	評価に関す	 る説明
	広く国民の)ニーズがある	か。国費を投入しなければ	事業目的が達成できない	いのか。		地域における医療及び介護を基本的な方針の策定等に当た映させるための会議であることがあり、国費を投入しなければい事業である。	って、関係者の意見を反 から、広く国民のニーズ
必要性の	地方自治	体、民間等にす	委ねることができない事業な(のか。			地域における医療及び介護を基本的な方針の策定等に当た映させるための会議であること業である。	って、関係者の意見を反 から、国が実施すべき事
	明確な政策なっている		目標)の達成手段として位置作	寸けられ、優先度の高い	事業と	0	地域における医療及び介護を基本的な方針の策定等に当た映させるための会議であることである。	って、関係者の意見を反
	競争性が	確保されている	るなど支出先の選定は妥当な	ó۰°		_	-	
事	受益者との	の負担関係は	妥当であるか。			_	_	
業の	単位当たり	リコストの水準	は妥当か。			_	_	
効率	資金の流	れの中間段階	での支出は合理的なものとな	なっているか。		_	_	
性	費目・使途	が事業目的に	こ即し真に必要なものに限定	されているか。		_	_	
	不用率が	大きい場合、そ	その理由は妥当か。(理由を不	右に記載)		_	_	
事業			D手段・方法等が考えられる 施できているか。	場合、それと比較してよ	り効果	_	_	
の有		- 1	<u>たったものであるか。</u>			_	_	
抽	整備された	た施設や成果物		N _o		_	_	
14			、他部局・他府省等と適切な	役割分担を行っているか)\°	_		
重複	事業番号		日容を各事業の右に記載) 類似事業名	所管府省•	部局名			
排除	_		_	_			_	
MY	_		_	_				
点検・改善	点検結界	Į			_			
結果	改善の 方向性				_			
				外部有識者の	の所見			
				点検対象	外			
	-			行政事業レビュ一推進	性チームの	の所見		
	-	事業の必要性	、効率性及び有効性の観点	から、特段問題ない。				
	<u> </u>		所見を路	沓まえた改善点/概算	要求にお	ける反映	快状況	
	現 状 通 り				_			
				備考				
				_				
			関連	車する過去のレビュー	シートの	事業番	号	
\overline{Z}	平	成23年	_	平成24年		_	平成25年	_



		A.			E.	
	費 目		金額(百万円)	費 目	使途	金額
	_	_	(日万円)			(百万円)
	計		0	= 計		0
	н	В.		н1	F.	
	費 目		金額	費 目	使途	金額(百万円)
	7	2 2	(百万円)		2 ~	(自力円)
典日. 床冷						
(「資金の流れ」に						
とに最大の金額が支出されている						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載り						
の双方で実情が分かるように記						
載)	計		0	計		0
	н	C.		н.	G.	
	費 目		金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(日の口)			
	計		0			0
		D.	<u> </u>		H.	1
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(ロソロ)			(ロハロ)
	計		0	計		0
	ĀΙ		U	ĒΙ		U

支出先上位10者リスト A.

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	実績なし				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

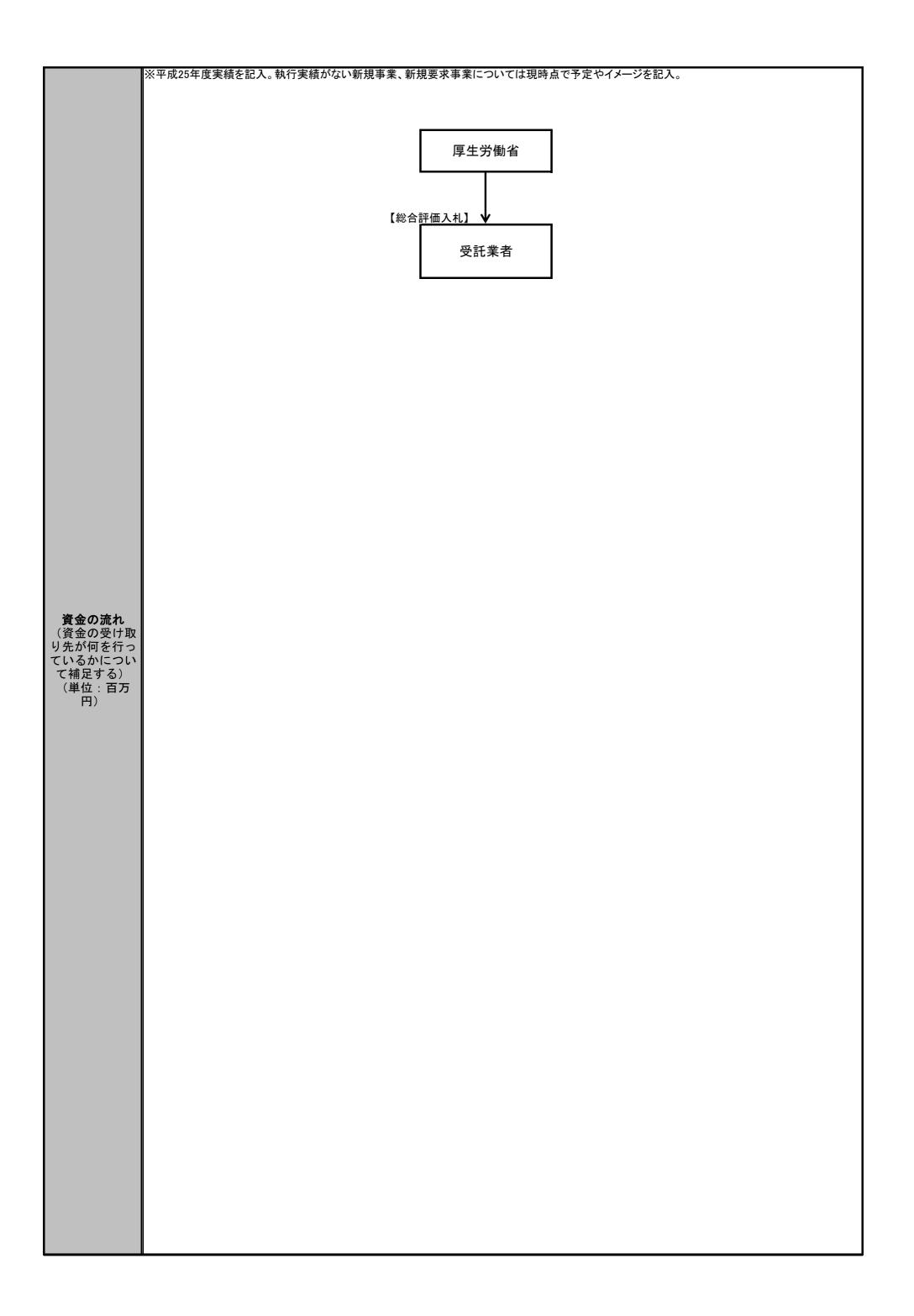
В.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

事業番号

新27-020

平成26年行政事業レビューシート(厚生労働省)															
4	事業名	地域	における	医療・介護の	連携強	金化の調査研究		担当部				保険局		作	成責任者
事: 終了(業開始 • (予定) 年度			始年度 了(予定)年度		成27年度 予定なし		担当	課室		医療介記	 蒦連携政策課		渡辽	D 由美子
会	:計区分			一般	会計			政策•	施策名	いずれの施策にも関連しないもの(安心で質の高い医療・介護サービス提供体制の構築等)					
(]	根 拠法令 (具体的な 条項も記載)		-				係する計画、 通知等			_					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)		一一でです。 一一でです。 今後、高齢化が急速に進む大都市部や人口が減少する過疎地など、地域の高齢化の実状に応じた医療・介護サービスの基盤整備や連携強化を推進することを目的とする。													
事業概要 (5行程度以内。 別添可)						ン、現行の課題(、提供に関する分						こて横展開する	ために先	進モデ	ルを作成する。
実	施方法	口直接	接実施	■委託・	請負	口補助		□負担	口交	付	□貸付	ナ ロその	の他		
						23年度		24年度		25	年度	26年	度	2	?7年度要求
				切予算		_		_			_	_	-		191
		マ 左		E予算		_					<u>-</u>		-		
		予算 の状 況		nら繰越し へ繰越し							<u> </u>				
()) / 1				#費等		_		_			_		_		
				 計		_		_			_	_			191
		 執行額		_		_			_						
		執行率(%)			_		_	_							
		成果		成果	 ₹指標				単位	23	年度	24年度	25年	度	目標値(年度)
		患者等を対象とした調査等を制度)について整理・分析するしたサービス提供に関する先地の状況に応じて横展開するするための経費であるため、はできない。定性的指標として応じた医療・介護サービスの推進するための調査を行うこ			るとともに、医療介護の連携 記進事例を大都市部や過疎 るために先進モデルを作成 定量的指標を設定すること ては、地域の高齢化の実状 の基盤整備や連携強化を		成果実績	_		- 1	_	_		- · · · · · · ·	
成果	目標及び成 果実績						目標値	_		_	_	_		_	
	ウトカム)						達成度	%		_	_	_			
					指標	標			単位	23	年度	24年度	25年	度	26年度活動見込
重	指標及び活り 動実績 ウトプット)							活動実績	-		_	_	_		_
) I ·	調査研究教						当初見込み	_		_	_	-		_
		算出根拠							単位	23	年度	24年度	25年	度	26年度見込
	位当たり コスト	₩/÷ ₩+-11¬·			スト =	7L — V / V		単位当たりコスト	千円		_	_	_		_
		単位当たりコスト = X / Y					計算式	X / Y		_	_	_		_	
平		1 目		26年度当初	予算	27年度要求					主	な増減理由			
成 2	 調査	研究費	ŧ	_		191	新	規事業の	ため						
(単・							「亲	新しい日本	のための	優先課	題推進枠	191ر			
世 : 2 : 7															
(単位:百万円)															
一予															
内訳		<u></u> 計				191	\dashv								
101		計 — —													

事業所管部局による点検・改善									
			項目			評価	評価に関する	る説明	
	広く国民のニ	ニーズがある	か。国費を投入しなければ事	:業目的が達成できない <i>の</i>	つか。	0	今後、高齢化が急速に進む大者 過疎地など、地域の高齢化の実 サービスの基盤整備や連携強化 であることから、広く国民のニー なければ事業目的が達成できな	と状に応じた医療・介護 とを推進することが目的 ズがあり、国費を投入し	
国費投入の	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。						今後、高齢化が急速に進む大者 過疎地など、地域の高齢化の実 サービスの基盤整備や連携強化 であることから、、国が実施すべ	『状に応じた医療・介護 比を推進することが目的	
	明確な政策[なっているか		標)の達成手段として位置付	i 業と	0	今後、高齢化が急速に進む大都市部や人口が減少過疎地など、地域の高齢化の実状に応じた医療・介護サービスの基盤整備や連携強化を推進することが目であることから、、優先度の高い事業である。			
	競争性が確何	保されている	など支出先の選定は妥当か	•		_	-		
事	受益者との負	負担関係は妥	妥当であるか。			_	_		
業の	単位当たりコ	ストの水準に	 は妥当か。			_	_		
効率	 資金の流れの	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	 っているか。		_	_		
性	 費目・使途が	「事業目的に	即し真に必要なものに限定さ	されているか。		_	_		
			の理由は妥当か。(理由を右			_	_		
事	 事業実施に	当たって他の			効果的		_		
業の			できているか。						
有効性			合ったものであるか。			_	_		
性			かは十分に活用されているか。			_	_		
重	(役割分担の	かめる場合、)具体的な内	他部局・他府省等と適切な役容を各事業の右に記載)	え 割が担を行っているか。		_			
重 複 排	事業番号		類似事業名	所管府省·部	『局名		_		
除	_		_	_					
	_		_	_					
点検・改	点検結果				-				
改善結果	改善の 方向性				_				
				外部有識者の	所見				
				点検対象外	'				
				行政事業レビュ一推進・	チームの	の所見			
	- 事	業の必要性、	、効率性及び有効性の観点が	から、特段問題ない。					
	<u> </u>		所見を認	************************************	東求にお	ける反野			
	現								
	現 状 通 り				_				
				備考					
	_								
				車する過去のレビューシ	ノートの	事業番号	号		
\angle	平成	23年	-	平成24年		_	平成25年	_	



		A.			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	_	_	_			
	計		0	 計		0
		В.	l		F.	
		使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(日万円)	22	***	(日万円)
弗口. 仕 冷						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)						
とに最大の金額						
オスのサールは、						
の双方で実情が						
がるように記載)	=1			=1		
	計		0	計		0
		•			^	
	弗 口	C.	金額		G.	金額
	費目	C. 使 途	金額(百万円)	費目	G. 使 途	金額(百万円)
	費目	I	金額(百万円)	費目	Γ	金額(百万円)
	費目	I	金額(百万円)	費目	Γ	金額(百万円)
	費目	I	金額(百万円)	費目	Γ	金額(百万円)
	費目	I	金額(百万円)	費目	Γ	金額(百万円)
	費目	I	金額(百万円)	費目	Γ	金額(百万円)
	費 目	I	金額(百万円)	費目	Γ	金額(百万円)
	費目	I	金額(百万円)		Γ	金額(百万円)
	費目	I	金 額 (百万円)	費目	Γ	金額 (百万円)
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0
		使途			使途	
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0
	dž	使途 D.	0	計	使 途 H.	0

支出先上位10者リスト A._

7.1.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	実績なし				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.
 支出名
 業務概要
 支出額(百万円)
 入札者数 落札率

 1
 2

 3
 4

 5
 6

 7
 7

 8
 9

 10